



かわせみ

令和7年9月号

【9月のイベントピックアップ】

9/2 火～【申込開始日】

読書ボランティア養成講座（ステップアップ編）

9/13 土～【申込開始日】ライブラリーコンサート

9/26 金～【申込開始日】大人の夜学（第三夜）

★詳細はミリカディア、図書館ホームページ、館内掲示をご確認ください♪

〈9月〉

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

〈10月〉

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

休館日

図書館においでよ 29

10月18日(土)～11月30日(日)

ごろりんらっこおはなし会
(0・1・2歳向け)
9/18 土 11:00～(約20分)



てくてくぺんぎんおはなし会
(3歳～低学年向け)
9/6・13・20 土
14:00～(約30分)



ふむふむしろくまおはなし会
(高学年向け)
9/27 土 14:00～(約30分)



澤田瞳子さん講演会『歴史』小説の書き方

直木賞作家の澤田瞳子さんをお招きし、執筆の裏側や作品についてお話しいただきます。

と き：10月19日(日) 14:00～15:30

(入場開始 13:30)

ところ：多目的ホール

定員：100名(入場無料)

申込：図書館カウンター、電話、Webフォームにて受付中



ライブラリーコンサート



イクリ デュオ
「ikuri duo」による、二胡とピアノの演奏会を開催!!

と き：11月3日(祝) 14:00～15:00

(入場開始 13:30)

ところ：ティーンズガーデン

定員：30名(入場無料)

申込：9月13日(土) 10:00～

図書館カウンター、電話、Webフォーム



大人の夜学（第三夜） 「古面にまつわるエトセトラ」

歴史深い神楽面について、ゆる～くお話しをしていただきます。

講師：那珂川市教育委員会文化財課

と き：10月24日(金) 18:30～19:30

ところ：松口月城記念館前

定員：15名(入場無料)

申込：9月26日(金) 10:00～

図書館カウンター、電話



【図書館ウェブサイト】



<https://library.mirika.or.jp/>

【Instagram】



@nakagawalib_mirika

【X】



@NakagawalibM

TG部「ボドゲ&マダミスで遊ぶ会」

ボードゲーム&マダーミステリーで遊ぼう!

マダーミステリーは、物語の登場人物になって、事件の真相を解明する体験型ゲームです。(マダーミステリー参加者はお申込みが必要です。) くわしくは図書館ホームページをご確認ください。

と き：10月5日(日) 15:00～17:00

ところ：ティーンズガーデン

対象：中学生～18歳まで

【マダーミステリー】 ① 15:00～ ② 16:00～
各回4名(参加無料)

申込：9月13日(土) 10:00～

図書館カウンター、電話、Webフォーム



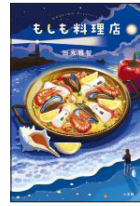


新しく入った本の紹介



『レトロな世界に分け入る』
横道誠／著
教育評論社 [756.8 ヨコ]

幼少期からレトロなものが大好きな著者が、
「レトロはなぜ魅力的なのか」を考えた本
です。



『もしも料理店』
田丸雅智／著 小学館 [F タマ]

メニューのない少し不思議な料理店。
この料理店には様々な人が訪れて…。
心も体も満たされる短いお話を 11 編
収録した本です。寝る前の読書に
おすすめです。



司書おすすめの 1 冊

『昔話絵本を考える』

松岡享子／著
日本エディタースクール出版部
[019.5 マ]

昔話には不思議な魅力があります。特に子どもは
とてもよく聞いてくれます。

この本はホフマンの昔話絵本『七わのからす』（福
音館書店）を題材に、1971 年と 1972 年の 2 回
行われた昔話についての勉強会（合宿！）をまとめ
た本です。ホフマンの描いた『ねむりひめ』や『お
おかみと七ひきのこやぎ』は違和感なく読み聞かせ
ができるのに、『七わのからす』はなぜ、しっくりい
かないのか？昔話を耳で聞くことと、絵になったもの
を見ることの違いが丁寧に考察されていきます。時空も
残酷さもさらっと乗り越えて語られる昔話の奥深さと、
ロングセラーの絵本は絵と文が一体になっている完成
された作品であることを再認識できます。

自分が子どもの時に心躍る楽しいお話に出会えたの
は、半世紀以上前の日本で、子どものための文学に
ついて真剣に取り組んでくださった方々のおかげなの
だなあと感謝です。

那珂川市図書館（りてさ）

最近、綾辻行人著『どろろ橋、
落ちた』を読みました。
20 年以上前の短篇集ですが、
面白くて一気に読みました。
おすすめは「伊園家の崩壊」。
皆さんも、ぜひ。

(P.N ひつじ)

司書の
ひとりごと



電子図書の紹介



【電子図書館】



[https://web.d-library.jp/
f_nakagawa/g0101/top/](https://web.d-library.jp/f_nakagawa/g0101/top/)

『隣の国の人々と出会う』

斎藤真理子／著
創元社

著者は、韓国文学の翻訳者
です。韓国語（朝鮮語）を学
ぼうと思ったきっかけやその
魅力、言語からみた文化の違
いなどを、親しみやすい文章
で綴っています。

#ことば
#翻訳
#韓国語
#朝鮮語
#文化



Teens の本棚

テーマ：『どうして森林は大切なのか？』

森に食べ物がなく、やせ細ったクマが人里におり
てくるのはなぜ？生物の多様性が失われたら、私
たち人間はどうなるの？世界中で深刻な水不足が
おきているのは、どうして？
みんなで考えてみませんか。

かむさり

『神去なあなあ日常』

三浦しをん／著 徳間書店 一般書 [F ミ]

平野勇氣が高校卒業と同時に放り込まれたのは、三重県
の山奥にある神去村。林業研修生として働くことになる。
そこで勇氣は雄大な自然や、「なあなあ」の精神で森と
共に生きる個性豊かな人々に出会う。村人たちの温かさや
林業の奥深さに触れ、勇氣は心を動かされていく。

発行：那珂川市図書館

〒811-1253 福岡県那珂川市仲2丁目5番1号 Tel (092) 954-3737 Fax (092) 954-3377